

# 学校給食検討委員会設立を

## 教育委員会でも内部検討

**問** 町民の多くが学校給食の実施を望んでいる。計画凍結を早く解除されたい。

**佐藤町長** 復興事業の進行状況を見ながら判断したい。実施することは決まっている。

**問** 教育委員会として学校給食にどう取り組んでいるか。

**佐々木教育長** 町長部局と意見交換し、情報を共有しながら対応している。  
**問** やることは決まっているのだから、検討委員会を立ち上げて準備してはどうか。

**教育長** 検討委員会もそうだが、内部で当初計画のとおりできもの、できないものの洗い出しをしている。

**問** 教育委員会としては既に内部検討を行っているかと理解して良いか。

**佐々木教育次長** 公ではないが、当初計画の見直しは内部で検討している。



北浜地区の復興事業の様子

## 復興事業の進行状況は

### 関連事業の関係で遅れも

**問** 住宅関係の復興事業の遅れが心配。北浜地区の高台移転計画の先行きが見えないが、どうなっているのか。

**町長** 町道細浦柳沢線新設工事の関連で着工が遅れているが、めどが立ったので、29年度までには造成工事を完成させた。

**問** 山田型モデル住宅の見通しは。

**町長** 建設希望者は12人であり、遅くとも年度内にモデルハウスを建設し、自力再建を目指す人

たちに見学してもらおう計画である。

**問** 中心商店街の建設工事は遅れているのでは。

**町長** 来年2月に本体工事着工、9月にはオープン

ンを予定している。

**甲斐谷水産商工課長** 下水道処理場の建設が延びたためオープンの時期を変更した。

## 水産業の将来展望を示せ

### 将来の水揚げが鍵

**問** 山田の基幹産業である水産業の将来展望は。

**町長** カキ・ホタテなど養殖漁業の生産額は回復傾向。アワビ・ウニなど採貝藻漁業の生産額は震災前の水準に近づきつつあるが、漁船漁業は伸び悩んでいる。秋サケも低迷し、水産業を取り巻く環境は厳しく、注視が必要である。

**問** 養殖漁業の外敵ザラボヤが大繁殖しているが、対策は。

**町長** 漁協を中心に県、町で現状把握、被害情報の収集に努めるとともに、沖洗い機による実証試験に取り組んでいる。

**問** 漁協、魚市場の水揚げ状況や経営の展望は。

**町長** 漁協の生産は震災前の約71%まで回復、決算も4期連続黒字。魚市場の水揚げも震災前の86%まで回復、決算も2期連続黒字。経営は今後の水揚げに影響されるため注視する必要がある。

### その他の質問

- ◆仮設住宅の集約計画を
- ◆災害公営住宅の入居条件緩和を
- ◆浸水地域の土地利用計画を
- ◆ミニ二交番を中心市街地に
- ◆児童生徒の安全対策を

田村剛一議員  
(未来クラブ)